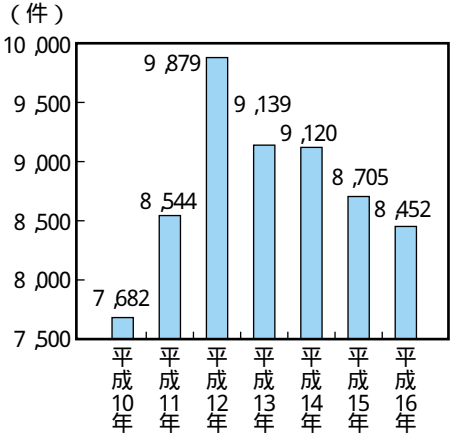


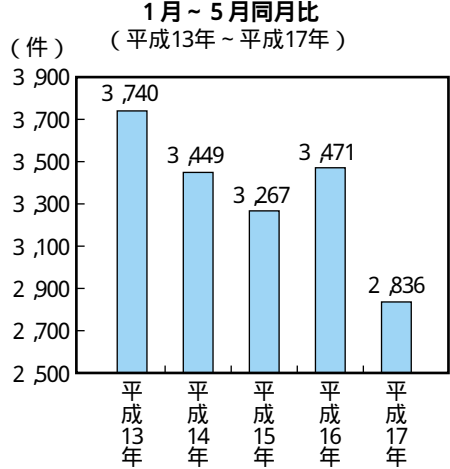
市の将来都市像

人と地域が主体のまち
人が集まり、豊かに
すごせる魅力あるまち
活躍する人が育つまち

市内刑法犯件数推移



市内刑法犯件数



さらに本年の1月から6月までの刑法犯認知件数は3451件で、昨年同月比で749件のマイナスになっています。とりわけ最も犯罪の多発地区であった原町田

めには、町田市も警察や、地域の方々と一丸となって犯罪ゼロにむけた取り組みを強力に推進していかなければなりません。

町田では、原町田も各地域も大幅なマイナス
それでは町田市の犯罪件数はどうか言いますと、刑法犯の認知件数は、平成12年が9879件と最も多かったものの、平成13年から減少に転じ、今も減少を続け平成16年では8452件になっています。

「最近この付近は、空き巣による被害が発生しています。お出かけの際にはしっかりと戸締まりを、また夜間、不審な物音がしたら、必ず玄関先まで出て確認しましょう。」ハンドマイクを手に、汗をぬぐいながら町内を巡回しているのは勝又隊長率いる「小川2丁目防

町田では、原町田も各地域も大幅なマイナス

「セーフティボックスサルビア」を拠点として、毎日欠かさず地域や商店街の人たちによって行われた防犯パトロール等が功を奏した結果によるものと、思われます。また原町田地域以外の相原町・鶴間・木曾町・高ヶ坂・金森といった犯罪発生件数の高かった地域も軒並み減少し、一桁減少地域は7町、二桁減少地域では23町にもなっています。

「始めた当初は、ハンドマイクでしゃべるのは気恥ずかしくて、勇気がいりましたね。大分なれました。このころは、こうして巡回しているところ苦勞様って声をかけてくれるようになりました。この間なんか巡回先で全員にジュースをいただきました。初めのうちは声をかけてくれる人はほとんどいませんでした。皆さんの意識が変わったんですね。」

小川町内会では1230世帯。今こそ防犯パトロール隊は1丁目、2丁目そして3丁目、4丁目の3隊で編成され活動していますが、立ち上がりまでには相当の時間がかかりまし

「世帯が大きいですからね。どうまとめていくか。ここまでもつてくるには随分時間がかかりました。市の安全対策課や町田警察から、とにかく早く防犯隊を立ち上げろって、せつつかれました。」小川の町内会長・熊坂慶次さんは当時のことを振り返ります。昨年1年間の小川の犯罪総件数は180件。そのうち侵入盗は37件、市内の侵入盗犯罪件数では6番目に多い地域となっていました。

そして今年4月3日、桜が満開だった小川3丁目の蜂谷戸公園で、市や警察の関係者や、町内会会員など160名が参加しての防犯パトロール隊立上式が盛大に行われました。パトロールを始めてから5か月、町田警察署の犯罪発生状況資料では5月末現在で、小川の犯罪件数は63件、昨年同月比でマイナス8件になりました。

小川では今、各防犯隊が午前・午後・夜間の時間帯を毎日パトロールしています。5月の実績報告では1丁目隊が延べ回数37回、人員にして264名、一回当たりの平均人員が7.2名。2丁目隊は45回、393名で、8.8名。3丁目隊が23回148名で6.0名。

「小川の防犯隊はまだ立ち上がり用品がない、或いはこれから結成しようという町内会・自治会の団体に対しての防犯パトロール用品購入費補助制度を設けてあります。1回限り10万円が限度です。お早めにお申し込み下さい。また、併せて小さな犯罪の芽と

「セーフティボックスサルビア」の設置や原町田6丁目界隈に警視庁によって設置されたスーパー防犯灯、4丁目などの商店街に設置された防犯カメラ、そして「セーフティボックスサルビア」を拠点として、毎日欠かさず地域や商店街の人たちによって行われた防犯パトロール等が功を奏した結果によるものと、思われます。

「始めた当初は、ハンドマイクでしゃべるのは気恥ずかしくて、勇気がいりましたね。大分なれました。このころは、こうして巡回しているところ苦勞様って声をかけてくれるようになりました。この間なんか巡回先で全員にジュースをいただきました。初めのうちは声をかけてくれる人はほとんどいませんでした。皆さんの意識が変わったんですね。」

小川町内会では1230世帯。今こそ防犯パトロール隊は1丁目、2丁目そして3丁目、4丁目の3隊で編成され活動していますが、立ち上がりまでには相当の時間がかかりまし

「世帯が大きいですからね。どうまとめていくか。ここまでもつてくるには随分時間がかかりました。市の安全対策課や町田警察から、とにかく早く防犯隊を立ち上げろって、せつつかれました。」小川の町内会長・熊坂慶次さんは当時のことを振り返ります。昨年1年間の小川の犯罪総件数は180件。そのうち侵入盗は37件、市内の侵入盗犯罪件数では6番目に多い地域となっていました。

そして今年4月3日、桜が満開だった小川3丁目の蜂谷戸公園で、市や警察の関係者や、町内会会員など160名が参加しての防犯パトロール隊立上式が盛大に行われました。パトロールを始めてから5か月、町田警察署の犯罪発生状況資料では5月末現在で、小川の犯罪件数は63件、昨年同月比でマイナス8件になりました。

小川では今、各防犯隊が午前・午後・夜間の時間帯を毎日パトロールしています。5月の実績報告では1丁目隊が延べ回数37回、人員にして264名、一回当たりの平均人員が7.2名。2丁目隊は45回、393名で、8.8名。3丁目隊が23回148名で6.0名。

安全安心のまちづくりを 目指して

町田市の犯罪は減少傾向

問 安全対策課 ☎724・3254

防犯の現場から

防犯は地域の力で

ご苦勞様の声は何より嬉しい

「世帯が大きいですからね。どうまとめていくか。ここまでもつてくるには随分時間がかかりました。市の安全対策課や町田警察から、とにかく早く防犯隊を立ち上げろって、せつつかれました。」小川の町内会長・熊坂慶次さんは当時のことを振り返ります。昨年1年間の小川の犯罪総件数は180件。そのうち侵入盗は37件、市内の侵入盗犯罪件数では6番目に多い地域となっていました。

そして今年4月3日、桜が満開だった小川3丁目の蜂谷戸公園で、市や警察の関係者や、町内会会員など160名が参加しての防犯パトロール隊立上式が盛大に行われました。パトロールを始めてから5か月、町田警察署の犯罪発生状況資料では5月末現在で、小川の犯罪件数は63件、昨年同月比でマイナス8件になりました。

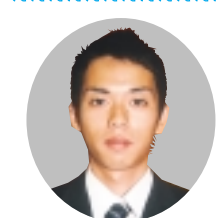
小川では今、各防犯隊が午前・午後・夜間の時間帯を毎日パトロールしています。5月の実績報告では1丁目隊が延べ回数37回、人員にして264名、一回当たりの平均人員が7.2名。2丁目隊は45回、393名で、8.8名。3丁目隊が23回148名で6.0名。

「小川の防犯隊はまだ立ち上がり用品がない、或いはこれから結成しようという町内会・自治会の団体に対しての防犯パトロール用品購入費補助制度を設けてあります。1回限り10万円が限度です。お早めにお申し込み下さい。また、併せて小さな犯罪の芽と

祝 甲子園出場! 日大三高が3年連続出場



7月30日、日大三高が夏の高校野球西東京大会で優勝し、3年連続12回目の甲子園出場を決めました。市では日大三高の健闘を願い、8月2日、「ぼっぼ町田」正面広場で壮行会を開催しました。壮行会で寺田市長は「もう一度、全国制覇を」と激励、中山主将は「優勝旗を持って帰れるよう頑張ります」と力強く決意を述べていました。また、同校の軟式野球部も全国高校軟式野球選手権大会東京地方大会で優勝し、25日から兵庫県明石市で開かれる全国大会に出場します。



「ぜひ決勝には残りたい」と抱負を語っていました。

走り高跳びで 世界陸上へ

鶴川にお住まいの醍醐直幸さんが6日から始まった世界陸上競技選手権大会に走り高跳びの日本代表として出場することになり、その報告に市役所を訪れました。醍醐さんは、真光寺中、野津田高校出身で高校時代から注目され、アジアジュニア選手権などで活躍していました。東海大学を卒業し、現在は東京陸協所属。6月の大阪府選手権で2m27の記録を出し、代表に決まりました。